

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
半田乙川中部地区

平成23年12月

愛知県半田市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見	
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性		
指標1	公園緑地面積	m ²	0	13,700	13,700	確定 見込み	●	○	あり なし	13,700	H23年4月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	土地区画整理事業が順調に進捗し、公園緑地整備面積の拡大につながった。
指標2	居住人口	人	2,800	3,000	2,910	確定 見込み	●	△	あり なし	2,923	H23年4月	△	景気の低迷による宅地需要減退の影響を受けた。 <input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	期待した人口定着が図られなかったが、生活環境が充実し、人口増加に貢献している。
指標3	公民館の利用団体数	団体	613	700	986	確定 見込み	●	○	あり なし	980	H23年4月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	公民館へのアクセス向上や住民の活動機会増加により、利用団体延べ件数の増加につながった。
指標4						確定 見込み			あり なし		H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
指標5						確定 見込み			あり なし		H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見	
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性		
その他の数値指標1	里親制度登録件数	件	3	/	12	確定 見込み	●	/	/	8	H23年4月	/	里親制度の認識不足。 <input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	確定値は下回ったが増加している。
その他の数値指標2	建築着工件数	件	25	/	152	確定 見込み	●	/	/	178	H23年4月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	土地区画整理事業が順調に進捗し、建築着工件数の増加につながった。
その他の数値指標3			/	/	/	確定 見込み		/	/		H 年 月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	人口定着のさらなる促進	土地区画整理事業により、都市基盤整備を行った。	整備地区内の人口及び、着工建築数増加となった。	土地区画整理事業地区内の未整備箇所の都市基盤整備を促進し、住宅地の質的向上を図る必要がある。
	地域住民によるまちづくり活動の促進	教育の一環として平地川の清掃活動をしている小学校に対し、清掃後のごみ処理等の支援を行った。	里親制度に未登録であっても自主的に清掃活動を実施する地域住民が増えた。	地域主体の清掃活動の継続的な支援。
	地域間の連絡性のさらなる向上	土地区画整理事業により、区画道路及び(都)環状線の整備を行った。	車両及び歩行者の地域間の連絡性が向上した。	(都)環状線は、一部区間が暫定供用されたものの、未だに渋滞区間や未歩道区間が存在するため、その解消が必要である。
	地域の身近な緑の拠点の活用促進	市のホームページに、公園の紹介や、利用方法を掲載した。	ソフトボールやグランドゴルフ等の地域住民の活用場となっている。	クリーンボランティアによる継続的な支援。
	公民館の継続的な利用促進	ふれあい事業や地域でのイベントを企画した。	落語会、星空観察会、盆踊り講習会、歴史講座、夏祭り、敬老会などを開催したところ、たくさんの方々が集う交流の場となった。	活動の内容について、高齢者から小さな子供まで、幅広い年齢層が集まることのできる内容を検討する必要がある。
改善策	住宅地の質的向上	土地区画整理事業により、都市基盤整備を行った。	整備地区内の人口及び、着工建築数増加となった。	土地区画整理事業地区内の未整備箇所の都市基盤整備を促進し、住宅地の質的向上を図る必要がある。
・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	(都)環状線の渋滞・未歩道区間の解消	JR、警察との協議を重ねた。	H25年度に仮踏切を設置し、車両の交互通行が可能となる予定。	跨線橋についても、早期実現に向けて移転交渉、JR協議を行う。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項
生涯学習・コミュニティ拠点の充実による住民ニーズへの対応。	地域住民の生涯学習・コミュニティ活動の拠点施設の整備。	H24	地域住民の意見、要望を聴きながら事業をすすめる。